

発行所 日本産業衛生学会近畿地方会事務局
〒545 大阪市阿倍野区旭町1-4-54
大阪市立大学医学部環境衛生学教室内
TEL 06-645-2056
発行責任者 堀 口 俊 一

第32回 近畿産業衛生学会開催のお知らせ

主催 日本産業衛生学会近畿地方会

学 会 長 木 村 真 次 (近畿健康管理センター)

日 時 平成4(1992)年11月7日(土) 10~17時

会 場 嶋(にお)の浜荘 (滋賀県労働会館)

大津市におの浜3丁目2-9 ☎ 0775-22-3536(代)

(大津駅前より送迎バス有り)

評議員会 12:00~13:00 第2ホール

懇 親 会 17:15~18:30 第3ホール

演題募集要領

1. 演題申し込みの方法

- (1) 1992年9月5日(土)までに、同封の演題申込書に演題名、発表者名、所属、連絡先を明記して、下記の学会事務局宛申し込んで下さい。
- (2) 申し込み到着後、学会事務局から「専用原稿用紙」を送付いたします。
- (3) 抄録原稿の提出締め切りは、1992年9月25日(金)ま

でとします。期限を厳守して下さい。

- (4) スライドは原則として使用いたしません。

2. 演題申し込み先および問い合わせ

〒520 大津市浜大津1-2-22 (大津商中日生ビル)

(財)近畿健康管理センター内

第32回 近畿産業衛生学会事務局

☎ 0775-25-7744

〈講演会のお知らせ〉

講 演: 「産業医のあり方について」

莊司榮徳先生

日 時: 1992年9月9日(水) 1時30分から4時30分

場 所: 大阪市大文化交流センター

〒530 大阪市北区梅田1-1-3-1700

大阪駅前第3ビル16階 ☎ 06-344-5425

主 催: 日本産業衛生学会近畿地方会

産業医部会・労働衛生法規研究会

最近、産業医のあり方の検討が盛んに行われ、その一部が発表されつつある。10月に大阪で開催の第2回産業医・産業看護全国協議会でも、この問題が中心テーマとなっている。

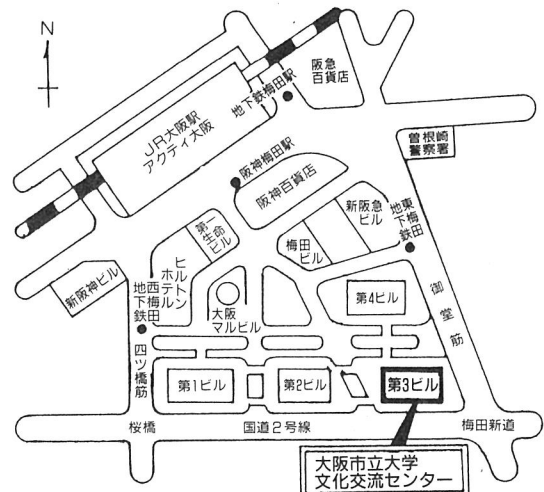
近畿地方会でも、この協議会への準備とともに、産業医部会の発足を記念し、昨年からの検討してきた地方会の活性化の具体化の一步として、この企画がなされた。

講師の莊司榮徳先生は、産業衛生学会の総務担当理事で、本年6月に川崎製鉄を退職されるまで、産業医としての豊富な経験を持たれている。今回は、先生が委員をしておられた、労働省の「産業医のあり方に関する検討会」の報告を中心に、お話を頂くが、先生は日経連の産業医関係の委員もしておられる。

労働省の委員会の報告全文は、産業医学ジャーナル、

15(4)5-25、本年7月に掲載されているので、これを予習し、当日は持参されるようお願いする。なお、雑誌ジュリスト1003号1992.8.15には、「産業医制度の改善」が特集されている。

(原 一郎記)



〈日本産業衛生学会産業医部会・産業看護部会への登録ご案内〉

両部会の登録方法が産業医学1992年第4号(7月発行)に掲載されます。

医師、看護婦以外の方でも登録できますので、奮ってご入会下さい。

＜研究会のお知らせ＞

1992年第1回産業看護研究会

日 時：1992年9月12日(土) 午後1時30分から3時30分
場 所：JR安倍乃荘 ☎06-621-2941
大阪市阿倍野区松崎町2-2-25
主 題：「エイズの最新情報」
講 師：筑波大学健康管理学助教授 宗像恒次先生
会 費：会員 1,000円、非会員 2,000円
世話人：吉田靖子（ダイエー 06-380-3297）
上田進子（N T T 0792-25-2551）
横山栄子（N T T 06-455-4444）

第39回産業疲労研究会

日 時：1992年11月14日(土) 午前10時30分～午後5時
場 所：名古屋市立大学医学部 同窓会館
内 容：シンポジウム「過労死は予防できるか」
特別報告 「労働時間に関する調査小委員会報告」
一般演題 「演題募集中」（演題締切9月30日）
一般演題の申込と連絡先
名古屋市立大学医学部衛生学教室
（〒467 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
☎052-851-5511）

平成4年度 総 会 報 告

日 時：平成4年5月29日(金)
場 所：大阪府医師会館
出席者：会員61名、準会員9名、非会員3名
1.三浦地方会長挨拶
2.議事 司会 徳永評議員
1)平成3年度事業報告、平成3年度決算報告
堀口理事より報告があり、さらに阿部評議員から監査報告が行われ、承認された。
2)活性化委員会報告（ニュースNo.10参照）
西山委員より報告され、近畿地方会に幹事を置くことが提案され、幹事候補（西山勝夫、上田美代子、近藤雄二、武田真太郎、岡田治子の各評議員）が挙げられ、承認された。
3)選挙制度委員会報告（ニュースNo.10参照）
平田委員より報告があり、近畿地方会役員選挙細則が承認された。
4)学会記録編集委員会報告
原委員より学会記録誌の編集状況が報告された。
5)秋の第2回産業医・産業看護全国協議会について
藤木理事より説明があり、企画運営委員の候補23名（下記）が挙げられ承認された。
委員長 藤木幸雄
学 術 住野公昭、中島滋美、徳永力雄、榊屋義雄
上田美代子、岡田治子、吉田靖子、中村俊子
総 務 阪上輝文、佐藤公彦、河野公一、城山達三
土居一英、中野碩夫、植本寿満枝、船岡恵美子
上田進子、兵庫麻紗子
財 務 岡田邦夫、志岐初子、横山栄子
事務局 円藤吟史
6)平成4年度事業予定、平成4年度予算案
堀口理事より説明があり、承認された。
7)秋の第32回近畿産業衛生学会について
木村真次学会長よりあいさつがあった。
8)日本産業衛生学会役員選挙について
三浦会長より選挙管理委員の候補（安藤剛、渋谷保之、船岡恵美子、円藤吟史）が挙げられ、承認された。

第1回日本産業衛生学会近畿地方会幹事会の報告

第1回日本産業衛生学会近畿地方会幹事会は1992年7月2日午後2時から大阪市大文化交流センターで開催された。
まず、藤木理事から第2回産業医・産業看護全国協議会（案）について説明がなされた。なお流動的な面もあるが、4日の両部会幹事会によって最終的に決定されることとであった。地方会として全面的に支援することを確認した。
次いで、その他事項として
1. 藤木理事から6月6日の本部理事会報告があり、特に秋の学会のネーミングについて、1時間にわたる議論があった旨述べられた。
2. 今後の幹事会のもち方、産業医問題を議題として次回幹事会で検討していくこととなった。
3. その他、来春からの事務局の移転についても話し合いがなされた。
今回は（第2回）幹事会は8月11日(火)に市大文化交流センターで開かれる予定である。（堀口俊一記）

日本産業衛生学会本部会費納入のお願い

本年度は学会役員選挙の年であり、7月末日までに、本年度までの会費の納入が完了されない場合は選挙権および被選挙権を失うことになります。
なお、会費の納入が完了した会員の数に応じて、近畿地方会の評議員の定数が決定されますので、まだ会費の納入をなされていない会員の先生方はお忘れなきよう、7月末日までに会費の納入をお願いします。
準会員の先生方には選挙権および被選挙権共にありません。

選挙日程

7月末日 選挙権・被選挙権取得最終日
8月下旬 本部理事・本部評議員の定数決定
9月下旬 本部理事・本部評議員・地方会長の選挙
10月下旬 投票締切、開票
11月中旬 理事長・副理事長・監事の選挙
12月初旬 開票

事務局からのお願い

1. 地方会費納入のお願い
1) 地方会会費は2,000円です。郵便局から払い込んで下さい。
口座番号は大阪0-305488、加入者名：日本産業衛生学会近畿地方会。
2) 払い込み人と会員名が異なるときは、必ず通信欄（裏）に会員名をご記入下さい。ご記入のない場

合は、送金されましたも会員名不記載のため送金された人の会費とはなりませんのでご注意下さい。
3) 経費節約のため、領収は郵便局の領収印にてご確認いただき、事務局からの送付は省略させていただきます。
4) 総会当日地方会費を受け付けております（地方会からの領収書を発行しますのでご利用ください）。
2. 事務局へご提案、ご意見、お問い合わせ、連絡等は必ず文書でお願いします。